



ふじおか

社協だより

親子ふれあいポッチャ体験会



がんばれー！
ナイスショット！！



2月28日（土）市総合学習センターにて「親子ふれあいポッチャ体験会」を開催しました。親子での楽しい体験の共有や多世代交流、福祉のことに興味を持つきっかけづくりを目的とし、市民の方からのご寄付を活用して行ったものです。

ナイスショットには、みんなで拍手をしたりハイタッチ！年上の子が小さな子を気にかける様子も見られるなど、和やかな雰囲気の中、親子でポッチャを楽しみました。

2026.5.1
Vol.126

もくじ	
P2・3	令和8年度事業計画 当初予算
P4	各種助成事業の案内
P5	手押し車助成と点字・点訳教室の案内
P6	令和7年度群馬県社会福祉功労者表彰式 令和8年度社協会費のお願いと令和7年度の報告
P7	各種相談窓口 ボランティア登録のお願い
P8	あたたかい心をありがとう ひきこもりの家族を支える講演会報告

社協だよりは年3回（5/1、9/1、1/1）発行です

● 藤岡市社会福祉協議会 TEL 0274-22-5647
FAX 0274-22-6036

鬼石支所 TEL 0274-52-4843
FAX 0274-52-4858

令和8年度 事業計画

◆基本理念

『住みやすく 支え合いを実感できるまちづくり』

＝住みやすい環境で、地域の人がお互いに支え合い、
だれもが生涯輝いて暮らせる地域を目指します。＝

(第4次藤岡市地域福祉計画・地域福祉活動計画より)

◆重点事業

1. 広報・啓発活動の充実及び安定した法人運営のための財源確保
2. 包括的な支援体制整備
3. 在宅高齢者支援の取り組み
4. 元気サポートセンターふじの花の運営
5. 障害福祉事業所さくらの家の事業運営



さくらの家 カーネーション販売

◆主要事業

基本目標 1

みんなが活躍できる地域づくり

- (1) 福祉人材の発掘・育成
- (2) 住民活動の推進
- (3) 福祉意識の醸成
- (4) 福祉教育・学習の推進
- (5) 福祉情報提供の充実

基本目標 2

みんなで支え合う地域づくり

- (1) 市民相互の見守り体制の充実
- (2) 交流機会の拡充
- (3) 総合的な相談支援体制
- (4) 地域連携体制の強化

基本目標 3

みんなを守る地域づくり

- (1) 権利擁護の普及と啓発
- (2) 福祉サービスの充実
- (3) 防災・防犯、交通安全など安心して暮らせる環境の推進
- (4) 住環境整備の促進
- (5) 外出支援の充実



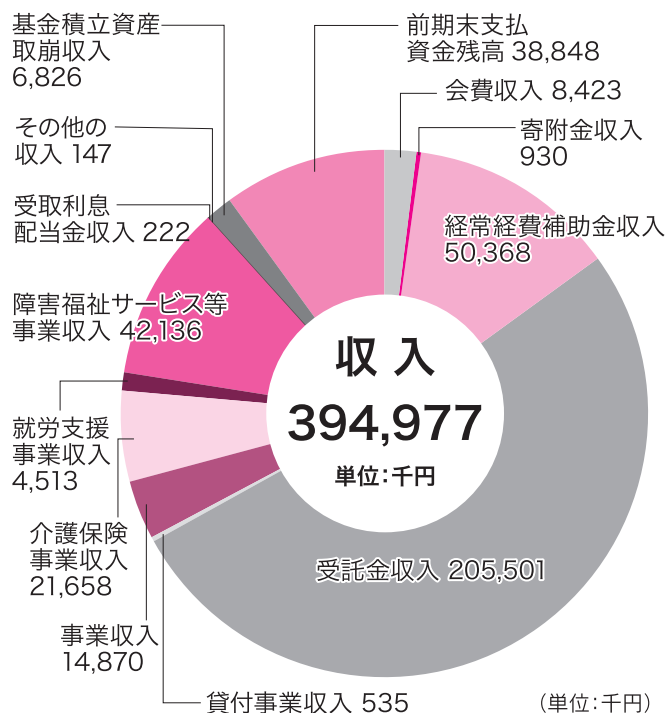
令和8年度 当初予算

◆会計予算

収入

勘定科目	金額(千円)
1 会費収入	8,423
2 寄附金収入	930
3 経常経費補助金収入	50,368
4 受託金収入	205,501
5 貸付事業収入	535
6 事業収入	14,870
7 介護保険事業収入	21,658
8 就労支援事業収入	4,513
9 障害福祉サービス等事業収入	42,136
10 受取利息配当金収入	222
11 その他の収入	147
12 基金積立資産取崩収入	6,826
13 前期末支払資金残高	38,848
合計	394,977

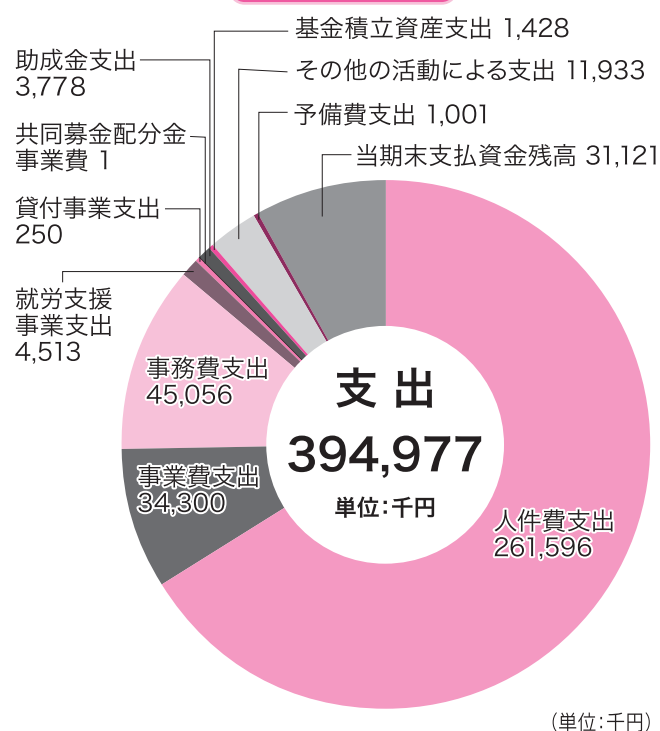
収入の部



支出


勘定科目	金額(千円)
1 人件費支出	261,596
2 事業費支出	34,300
3 事務費支出	45,056
4 就労支援事業支出	4,513
5 貸付事業支出	250
6 共同募金配分金事業費	1
7 助成金支出	3,778
8 基金積立資産支出	1,428
9 その他の活動による支出	11,933
10 予備費支出	1,001
11 当期末支払資金残高	31,121
合計	394,977

支出の部



助成事業の案内

生活支援支え合い活動立ち上げ助成事業

 この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

高齢になっても安心して過ごせる地域を目指し、地域の支え合いや繋がりづくりを目的に活動する団体の立ち上げ資金の一部を助成します。

対象団体

下記の条件を満たす団体

- (1)市内で活動をする団体
- (2)5人以上で構成されており、設立から1年を経過していない団体

受付期間

第1期:令和8年6月1日(月)～6月30日(火)

第2期:令和8年8月3日(月)～8月31日(月)

第3期:令和8年11月2日(月)～11月30日(月)

助成金額 1団体あたり **30,000円以内** (立ち上げ時1回限り)

対象となる活動

- (1)地域住民が主体となって行う、地域の住民同士の助け合い活動
- (2)主に高齢者等を対象とした、生活支援活動、サロン活動、外出支援に関する活動、その他本会が必要と認めた活動
- (3)令和8年4月1日～令和9年3月31日に新たに開始し次年度以降も継続する活動

生活支援活動・地域の
支え合い活動の立ち上げを
応援します。
お気軽にご相談ください!



ボランティア団体助成事業

 この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

地域福祉の活性化のために活動を行っている団体の活動資金の一部を助成します。

対象団体

下記の条件を満たす団体

- (1)市内で福祉活動をしている団体
- (2)会員が5人以上のボランティア団体
- (3)ボランティア登録をしている団体

受付期間 令和8年5月11日(月)～6月12日(金)

助成金額 1団体あたり **上限30,000円以内** (年度内1回限り)

その他 ・令和8年4月1日～令和9年3月31日に実施する事業が対象です。
・事業完了後の申請はできません。



※助成事業の申請書は市社会福祉協議会窓口にて用意、またホームページ(各種様式)からダウンロード
できます。

※政治・営利・宗教目的の団体及び国や地方公共団体等から助成金等を受けている団体は対象外です。
※飲食費(活動に必要なものは除く)や人件費、その他市社会福祉協議会が適当でないとした経費は
対象外です。



問い合わせ 企画係 **TEL** 0274-22-5647



手押し車購入費助成事業



この事業は赤い羽根共同募金の助成を受けて実施しています。

ご自身で購入された手押し車について、購入費用の一部を助成します。

対象者

市内に住所を有し、歩行に支障がある65歳以上の方

※R6、R7年度助成を受けられた方は対象外です。

受付期間

令和8年5月11日(月)～

令和9年2月26日(金)

※助成件数に達し次第受付を終了します。

助成件数

30件(先着順)

助成金額

5,000円

※本会では手押し車の販売はしていません。

対象となる手押し車

- (1)新品で購入したもの
- (2)四輪で安定感のある手押し車であるもの
- (3)ブレーキ等、制御機能がついているもの
- (4)椅子としての機能又は荷物入れを有するもの
- (5)購入価格が5,000円を超えるもの
- (6)申請日より過去6ヶ月以内に購入したもの

申請に必要なもの

- (1)対象者の氏名・住所・生年月日の記載された公的書類(免許証・マイナンバーカード等)
- (2)購入を証明する書類(領収書・レシート等)
- (3)購入した商品を証明する書類(保証書等)

問い合わせ 総務係 TEL 0274-22-5647

講座の案内



点字・点訳教室

点字は視力障がいの方にとって大切な「文字」です。点訳ボランティアむつぼしの会のメンバーが、点訳の基礎から丁寧にお教えます。

対象者 小学校1年生以上

講座内容 点訳の基礎

講師 点訳ボランティアむつぼしの会

費用 無料

日時 令和8年7月18日(土)、25日(土)
午後1時～3時

場所 市総合学習センター 北棟204

定員 20名(先着順)

申込方法 企画係
TEL 0274-22-5647

申込期限 令和8年7月13日(月)

※定員になり次第締め切ります。
(参加者が2名に満たない場合、開催を取りやめる場合があります。)

はじめての方でも
親子参加でも
どんな方でも大歓迎です!!



令和7年度群馬県社会福祉功労者表彰式

令和7年12月22日(月)、群馬県庁昭和庁舎 正庁の間にて開催されました。
藤岡市内の受賞者の方々は次のとおりです。(五十音順・敬称略)

群馬県知事表彰

民生委員・児童委員(功労章)

飯塚 勝義

民生委員・児童委員(勤続章)

飯塚 勝子 稲垣 美佐子

櫻井 昇 高橋 芙美枝

萩原 うめ子 眞下 利枝

丸橋 まゆみ

社会福祉事業等従事者

阿佐見 かおる 井口 保美

大谷 由美子

群馬県社会福祉協議会会長表彰

保護司功労者

齊藤 かつ江

社会福祉法人、社会福祉施設、社会福祉団体 及び県都市町村社会福祉協議会役員功労者

遠藤 麻理子 小野里 恵子

串田 幸子 黒澤 邦弘

住谷 尚子 田口 美紀江

田中 崇文 福島 百子

門西 祐治

福祉ボランティア顕彰

個人の部

荒木 純子 小林 公子

小林 文子 鳥羽 小夜子

団体の部

傾聴ボランティアふじおか



住み慣れた地域で誰もが安心して暮らせるまちづくりを目指して

令和8年度藤岡市社会福祉協議会会費納入のお願い

市社会福祉協議会では、「住民参加・住民主体」を理念とし、住民の皆さまをはじめ福祉団体や企業等の
方々に会員となっただき、地域住民の支え合いの活動を進めています。その財源として、住民の皆さま
に会費のご協力をお願いしています。

納入期間 令和8年6月1日(月)から令和8年6月30日(火)まで

普通会費及び賛助会費は区長様を通じて住民の皆さまにお願いしています。

令和7年度新規特別賛助会員(法人・事業所・商店)様一覧(敬称略・五十音順)

社会福祉協議会の活動にご賛同いただいた団体や企業等の皆さまに、新規会員として特別賛助会費に
ご協力いただきました。ありがとうございました。

市光工業(株)藤岡製造所	(株)翁	(株)鬼石観光ホテル	(株)小野里
金井石油(株)藤岡インター給油所	(株)関電工	(株)神林建設	(株)黒沢工務店
群馬三興(株)	(株)上州	日新工事(株)	(株)ハヤテック
(株)藤岡モータースクール	吉村総合会計事務所		

特別賛助会費実績(令和8年3月31日時点)

会 員 数	370社
金 額	2,482,000円



特別賛助会員様一覧は、本会
ホームページをご覧ください。

★各種相談窓口等のご案内★

・場 所：市総合学習センター ・利用料：無料 ・問い合わせ：企画係 TEL 0274-22-5647

	会 場	日 程	対 象 者
ふくしの 総合相談窓口	南棟1階 (社協事務所内)	平日 午前8時30分～午後5時	福祉のことでどこへ相談を していいかわからない方
藤岡市社会福祉協議会 ボランティア センター	南棟1階 (社協事務所内)	平日 午前8時30分～午後5時	ボランティアに関する相談を したい方、ボランティアによる 支援を希望する方・団体
藤岡成年後見支援 センター	南棟1階 (社協事務所内)	平日 午前8時30分～午後5時15分	成年後見等について 相談をしたい方
県行政書士会藤岡支部の 協力による 相続・遺言等に 関する相談会	北棟3階 (学習室307)	偶数月第3火曜日 午後1時00分～3時30分 (相談時間1組30分以内) ※事前予約が必要です。	相続・遺言等について 相談をしたい方 (予約制)
心配ごと相談	北棟3階 (学習室308)	第2・4水曜日 午後1時～4時	心配ごとや困りごとが ある方
ほっとサロン	北棟3階 (学習室307)	毎月第4水曜日 午後1時30分～3時	ひきこもりがちな方 ご家族

※日程・会場が変更になることがありますので、事前に電話やホームページ等でご確認ください。

案内図

総合学習センター
南棟1階

藤岡緑町郵便局
中央公園
教育庁舎
藤岡第一小
藤岡警察署
藤岡警察署西

社会福祉法人 藤岡市社会福祉協議会
〒375-0024 藤岡市藤岡1485番地
市総合学習センター 南棟1階

令和8年度 ボランティア登録のお願い
※毎年度登録をお願いします

市社会福祉協議会ボランティアセンターでは、皆さまがボランティア活動をしやすい環境をつくるために、ボランティア登録(無料)をお願いしています。

ボランティア登録とは?
ご登録いただいた情報を基に、ボランティアに関する情報提供や活動先のご紹介などをさせていただきます。

【個人の方】

【団体の方】

受付期間 随時受け付けています。
登録方法 市社会福祉協議会窓口又は上記QRコードの申込フォームにてお申込みください。

ふじおかボランティア通信

ホームページにて「ふじおかボランティア通信」を随時発行しています。QRコードよりご覧ください。

あたたかい心をありがとうございました

【寄付物品】

- ・高瀬 忠尚 うるち米 60kg
- ・コープぐんま環境グループ 廃油石鹸 30個
- チェンジ4
- ・田中 いずみ 黒豆・乾麺そば 各241個
- ・匿名 日用品 20点
- ・相原 高夫 靴・衣類等 222点
- ・藤岡商工会議所女性会 日用品 52点
- ・木村 衛 玄米 60kg
- ・(株)ダイナム群馬藤岡店 食料品等 276点
- ・退職公務員連盟 タオル 54点
- 多野藤岡支部

令和7年12月4日から令和8年3月31日まで

【寄付金】

(敬称略・受付順)

- ・グリーンパークカントリークラブ 100,000円
- 貫井木材工業(株)
- ・小暮 茂子 200,000円
- ・匿名 100,000円
- ・(株)ベルク大塚店お客様一同 35,255円
- ・(株)ベルク藤岡店お客様一同 42,022円
- ・本動堂 青柳 31,760円



田中 いずみ 様



藤岡商工会議所
女性会 様



(株)ダイナム
群馬藤岡店 様

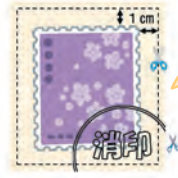


グリーンパークカントリークラブ
貫井木材工業(株) 様

※寄付者の希望により
掲載されていない
ものがあります。

【令和7年度 愛の募金報告】

募金の種類	金 額
愛の募金箱	181,143円
使用済み切手等換金	7,000円



使用済み切手の切り方
切手のまわりは1cmの
余白を残して切って
ください。

令和7年度ひきこもりの家族を支える講演会報告

令和8年1月30日(金)に市総合学習センターにおいて「ひきこもりの方の家族を支える講演会」～普通じゃなくていい 生きていてくれてありがとうを伝えるために～を開催しました。講師には市内在住で家庭教育支援チーム OHANAを設立、代表者として地域をつなぐ居場所づくりに取り組んでいる尾崎 皇子 氏をお招きしました。ご自身の困難を乗り越えた経験談や体験談、そこからの気づきや学びのお話は来場者の心に深く響きました。



講師：尾崎 皇子 氏



共催：家族支援ボランティア サルビアの会

